

等の三者による幼児教育の推進、また生活の連続性や発達の連続性などが一層重視されてまいります。本市におきましても、関係部局で協議しながら検討してまいりたいと考えております。

【質問】上です。

◆戸田 委員 2点目、この幼児教育振興検討委員会の議事録の作成と公表に関して、07年の私の議会質問への答弁を契機に、市議会、説明会等の議事録は2週間をめどに作成、公表するという新たな作業基準ができたはずなのに、ことし2月までは教委においては従来のやり方を変更せず、1カ月程度で作成とか、次の会議までに作成とか、誤ったことを委員さんたちに伝え、実際には作成、公表まで2カ月ほどかかったりもしております。悪意はないんだろうと思いますけれども、こういうことは議会軽視、議会答弁軽視であり、今後こうしたことがないように厳重に注意を求めます。

この件は、私が2月に気づいて強く改善を求めましたが、現在はどうなっていますか。

【答弁】

◎阪上 学校教育課長補佐 幼児教育振興検討委員会の議事録の公開までの期間についてでございますが、検討委員会終了後、第4回までの議事録につきましては、約1カ月をめどに市の情報コーナー及びホームページで公開してまいりました。議会軽視であるという委員の御指摘につきましては、重く受けとめております。今後は、約2週間をめどにできる限り速やかに公開できるように努めてまいりたいと考えております。

◆戸田 委員 現在の2月28日にやったやつは、もう既に公開されているんで、そういう新しい基準に沿ってやっているということについては、今後ともそうしてください。

続いて3点目、この検討委員会の審議の中では、第1回から5回の審議までの間で財政難だから公立の幼稚園、保育園の民営化も視野に入れながら話を進めていくべきじゃないかという、門真市議会でしょっちゅう繰り返されているような話は、第1回目の冒頭にある委員さんから出されたものの、委員長かつ議長たる早川勝廣大阪教育大教授に、「この委員会では、財政面もさることながら、子どものための豊かな教育環境を保障することとの兼ね合わせの論議をしていくことになるだろうと思います」と一蹴されて、その後、これまで一度も再発してないと思いますけれども、これは事実として間違いありませんか。